

平成22年度特許侵害警告模擬研修実施報告

平成23年3月

平成22年度、INPITでは特許侵害警告模擬研修を5回実施いたしました。

本研修は中小・ベンチャー企業の経営者や知財担当者を対象とし、「特許侵害警告書」の受領を疑似体験し、その対応策を検討するという実践的な研修を通じて、特許侵害警告を受けた際の基本的な対応方法を修得することを目的としています。

具体的には、自社が製造販売を始めた新製品について、他社の特許権を侵害したとして突然警告書を送付されるという仮定のもと、警告書への回答の仕方や警告側と本格的な交渉が始まる前に準備すべき事項等について学習します。

1. 研修の概要										
(1) 日程	6月17日 13:00～18:00	7月15日 13:00～18:00	10月22日 13:00～18:00	11月12日 13:00～18:00	1月28日 13:00～18:00					
(2) 開催地	東京都 (経済産業省別館)	広島県 (広島発明会館)	大阪府 (大阪科学技術センター)	福岡県 (八重洲博多ビル)	愛知県 (名古屋商工会議所)					
(3) 申込者数	34名	20名	29名	16名	23名					
(4) 参加者数	34名	16名	28名	15名	20名					
(5) 対象者	中小・ベンチャー企業の経営者、知財担当者等									
(6) 講師	福田特許事務所 弁理士 福田 伸一氏	エミール国際特許事務所 弁理士 小林 保氏	田村国際特許事務所 弁理士 田村 榮一氏	BS国際特許事務所 弁理士 阿部 伸一氏	豊栄特許事務所 弁理士 渡邊 敬介氏					
2. アンケート結果										
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	19名	58%	9名	56%	12名	44%	9名	64%	13名	65%
2. 知識や能力が向上した (有意義であった)	14名	42%	7名	44%	15名	56%	5名	36%	7名	35%
3. あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
4. 知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
5. 無回答	0名	—	0名	—	0名	—	1名	—	0名	—
(2) 主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・討論型の研修であるため、テキストの回答例以外にも様々な意見をきくことができ、大変有意義であった。 ・業界により考え方が異なることが良くわかり、貴重な意見を聞くことができる良い機会であった。 ・もう少し条件設定があると具体的な討論を行うことができたと思う。やや抽象的な討論になった気がする。 ・課題の回答作成は勉強になった。回答に対する添削があればよい。 									
(3) アンケート回収率	33名	97%	16名	100%	27名	96%	15名	100%	20名	100%
3. 今後の課題										
・各地の受講者数や反応などを考慮し、研修実施回数や開催地、時期について見直しを図っていきたい。										
・周知方法を検討し、より多くの方に参加していただけるよう工夫していきたい。										
4. その他、前年度からの改善点等										
・討論に時間を割けるよう、受講者に協力をお願いすると共にカリキュラムの時間配分について講師と打ち合わせた。										